

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年02月01日

計画の名称	小樽港における安全・安心な港湾環境の形成（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	小樽市												
計画の目標	老朽化の著しい既存港湾施設の計画的な改良を行い、安全・安心な港湾環境の形成を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	500	A	497	B	0	C	3	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.6	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	老朽化により港湾施設利用の安全性が低下し、施設利用に支障が生じているため、係留施設の改良により、荷役の効率性・安全性の向上を図る。 安全で効率的な荷役作業が可能となる空間の割合を算出する。 (係留施設の危険箇所の解消率) = (安全で効率的な荷役作業が可能となった延長(293m)) / (改良されていない係留施設の延長(293m))	0%	48%	100%
2	老朽化により安全性が低下しているため、臨港道路の改良により、安心・安全な港湾環境の形成を図る。 老朽化で安全性が低下した道路の危険路線を解消した延長が全体に占める割合を算出する。 (道路の危険路線の解消率) = (改良実施延長(80m)) / (改良されていない延長(80m))	0%	100%	100%
3	老朽化により安全性が低下しているため、臨港道路（舗装）の改良により、安心・安全な港湾環境の形成を図る。 老朽化で安全性が低下した道路（舗装）の危険解消した割合を算出する。 (道路（舗装）の危険路線の解消率) = (老朽化による危険度が解消された範囲(1,200m)) / (改良されていない延長(1,200m))	0%	39%	100%
4	老朽化により機能が低下しているため、保安施設（監視装置）の改良により、安心・安全な港湾環境の形成を図る。 老朽化で機能が低下した保安施設（監視装置）の解消した割合を算出する。 (低下した保安機能の解消率) = (適正な保安が確保された範囲(370m)) / (適正な保安が確保されていない範囲(370m))	0%	0%	100%
5	老朽化により安全性が低下しているため、護岸の改良により、安心・安全な港湾環境の形成を図る。 老朽化で安全性が低下した護岸の危険解消した割合を算出する。 (護岸の危険箇所の解消率) = (老朽化による危険度が解消された範囲(50m)) / (改良されていない範囲(50m))	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	A02-001	港湾	北海道	小樽市	直接	小樽市	重要	改良	岸壁の改良(附帯施設改良)	L=293m(防舷材、オーバーレイ)	小樽港中央地区						104		策定済
	A02-002	港湾	北海道	小樽市	直接	小樽市	重要	改良	臨港道路の改良	道路改良L=80m	小樽港中央地区						29		策定済
	A02-003	港湾	北海道	小樽市	直接	小樽市	重要	改良	臨港道路の改良(舗装オーバーレイ)	L=1,200m	小樽港手宮・中央地区						68		策定済
			H28以前:別計画																
	A02-004	港湾	北海道	小樽市	直接	小樽市	重要	改良	保安施設の改良(監視装置)	監視装置改良 1式	小樽港中央地区						122		-
	A02-005	港湾	北海道	小樽市	直接	小樽市	重要	改良	護岸の改良	付属工・陸上地盤改良工 L=50m	小樽港手宮地区						174		策定済
										小計						497			
										合計						497			

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
港湾事業	C02-001	港湾	北海道	小樽市	直接	小樽市	重要	改良	照明の整備	歩道照明 4基	小樽港中央地区						3	-	
		港湾事業（臨港道路の改良）と一体的に照明を整備することにより、安全性の向上を図る。																	
											小計						3		
											合計						3		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29		
配分額 (a)	28	1	10		
計画別流用増 減額 (b)	0	1	0		
交付額 (c=a+b)	28	2	10		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	25	2	10		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	3	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	10.71	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	防舷材の一部を先行設置する予定だったが船舶への影響を考慮し取りやめたため				

計画の名称	小樽港における安全・安心な港湾環境の形成 (防災・安全)		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	小樽市

小樽港

